

平成26年度 第2回 定例会議 議事録

平成26年5月15日 19:00~20:30 北星病院

参加者: 塚田 有澤 河端 三上 長山 前川 鈴木 永坂 納谷 沢田 木村 佐藤
福士 山田 小林 因幡 古下 酒井 河内

I. 学術局

1. 臨床教育研究会の反省

- ・講師控室のお茶請け→急遽湯呑を購入した。会場との連携が必要。
- ・受付に開始時間寸前までかかった→今後受付時間を早めるまたは人数増が必要。
- ・各自役割の再確認、定位置で準備、各々との連携
- ・予備資料の不足があり→個人で資料を多く持っている可能性があるため、今後受付で配布する。

2. 共催勉強会

進捗状況

日時・会場：未定 参加人数：未定 講師：未定

講師を5月または6月までに決定し、会場予約を進めていきたい。

II. 事務局

1. 臨床教育研究会及び定期総会反省

- ①総会台本印刷忘れ、印刷物運搬忘れ；確認事項の徹底。方法の一つとして勉強会運営マニュアルの作成。
- ③ビデオ不具合、ベッド配置の不備；集合を午前中に変更し、リハーサルや準備を行う必要性があった。
- ⑤緊急連絡先が案内になく学院に連絡があった。；学院より携帯電話のレンタルが可能のため、以後学院より借用する。
- ⑥その他
 - ・勉強会の申込み方法の見直し；勉強会案内、申し込みをメールで各施設に送付して受付とし、勉強会関係の印刷・発送作業をなくしていく方針(次回臨床教育研究会より)。また、合わせて学友同窓会のホームページを改良し、勉強会案内や受付がHPから可能かを検討していく。
 - ・新役員に関して；札幌勤務で定例会議参加は困難であるが、勉強会、学院祭等、行事開催時に運営スタッフとしての動員及び、今年度卒業生とのパイプ役としての役割を依頼。
 - ・講師謝金・交通費書類に関して；講師交通費(承諾書)を会長確認後、会計に渡す。

2. 年間行事予定表

- ・アンケートの実施時期；4月、11月実施。
- ・メール配信システム；事務局にて担当。
- ・共催勉強会準備；1月 企画、講師依頼、講師決まり次第場所選定
3月 講師選定
4月 学院と講師に関して相談
6月 講師決定

III. 広報局

1. 臨床教育研究会のアンケート結果

- ・約8割の参加者で満足度が高かった。
- ・一部意見で厳しい意見もあり、特定の手技や治療法を2年連続で開催することに対して、学友会の公平性が損なわれるなどのものだった。
- ・臨床教育研究会は講演中心の内容、分科会は実技中心の内容を実施する基本的な方針があり、今後もこの方針に沿って実施していくことに変わりはないが、以後は特定の手技・コンセプトに偏りを出さず、最新のトピックスや道外講師を積極的に呼んでいく。
- ・アンケートに講師名等の記載欄があると今後の講師選定に役立つ。

2. その他

- ・8月に広報発送を予定。新講師(千歳リハ学院)の小川先生(PT学科)、森野先生(PT学科)に講師紹介文の記載を依頼する。

次回 H25 6月17日(火) 予定